

## ■ネジ作図ソフト利用ガイドブック＜準備編＞

### ■ 1. はじめに

ネジ作図ソフトは、CAE2D のツールボックスにネジ作図ソフト起動コマンド（以下、コマンド）を登録して、そのコマンドからネジ作図ソフトを起動するようにします。そのため、コマンドファイルを CAE2D の所定のフォルダへコピーし、コマンドをツールボックスに登録する必要があります。

これらの作業に失敗すると、CAE2D が起動しなくなる恐れがあります。

作業前に、メニュー記述ファイル（C:\¥cae¥cif¥ma¥menucif.txt）のバックアップを取った上で、作業を行ってください。

メニューのカスタマイズ方法の詳細については、CAE2D 付属の取扱説明書

「CAE2D の C A E 2 D 運用の手引 <ユーティリティ編>

第 3 章 メニューのカスタマイズ 3.3.3 ツールボックス(\_TOOLBOX1～\_TOOLBOX10)」を参照してください。

### 注意！

ネジ作図ソフトを利用するには、CAE2D が、必ず C:\¥cae フォルダにインストールされている必要があります。このフォルダでないと、ネジ作図ソフトを起動することができません。

CAE2D のインストール先が、C:\¥cae フォルダでない場合、環境にあったコマンドを無償で用意いたします。ご連絡ください。

### ■ 2. コマンドを利用するまでの手順

コマンドを利用には、以下の作業を行います。

1. ダウンロードした Zip ファイルを展開します。
2. コマンドファイル（拡張子.nap）を、所定のフォルダへコピーします。
3. アイコンファイル（拡張子.bmp）を、所定のフォルダへコピーします。
4. コマンドをツールボックスに登録します。
5. 実行ファイル（ScrewSet.exe）を、所定のフォルダへコピーします。

次章より、その手順の詳細を示します。

### ■ 3. Zip ファイルの展開

圧縮されている Zip ファイルを展開します。展開後のファイルは以下のようになります。

ファイル名	内容
readme.txt	簡易的な説明と概要
YUTA_STSWS.nap	ネジ作図ソフト起動用 CAE2D コマンドファイル
Y-SCREWSET.bmp	CAE2D コマンド用のアイコンファイル
カスタマイズコマンドメニュー.TXT	CAE2D メニュー記述ファイルへのコピー用
ScrewSet.exe	ネジ作図実行ファイル
ネジ作図ソフト利用ガイドブック＜準備編＞.pdf	ネジ作図ソフト利用のための準備の説明書
ネジ作図ソフト利用ガイドブック＜操作編＞.pdf	ネジ作図ソフト利用方法

#### ■ 4. コマンドファイルコピー

コマンドファイル (YUTA\_STSW.S.nap) を、展開したフォルダから、C:\cae\obj フォルダにコピーします。

※：すでに同じファイルが存在する場合、コピーを中止してください。コマンドファイル (YUTA\_STSW.S.nap) のファイル名を、既存のファイル名と被らない名称に変更してください。変更後、再度コピーを行ってください。その後の手順で、ファイル名を入力する箇所は、変更したファイル名を入力してください。

#### ■ 5. アイコンファイルコピー

アイコンファイル (Y-SCREWSET.bmp) を、展開したフォルダから、C:\cae\cif\menuicon フォルダにコピーします。

#### ■ 6. 実行ファイルコピー

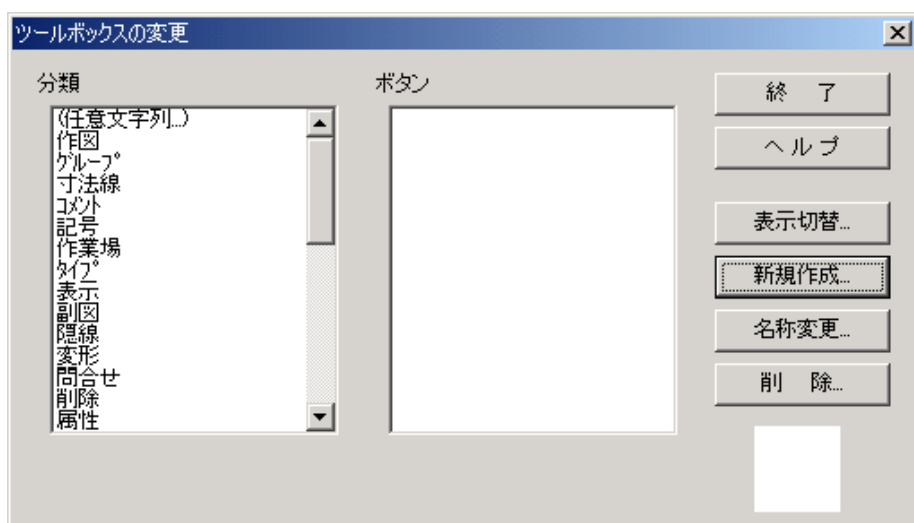
実行ファイル (ScrewSet.exe) を、展開したフォルダから、C:\cae\src フォルダにコピーします。

#### ■ 7. コマンド登録

コマンドをツールボックスに登録します。例では、コマンドを「TOOLBOX10」に登録します。「TOOLBOX10」がすでに使用されている場合は、未定義のツールボックスで登録を行ってください。メニューのカスタマイズを熟知されている場合、C:\cae\cif\ma\menucif.txt を直接編集する登録方法もあります。詳細は、8 章を参照してください。

##### ■ 7-1.

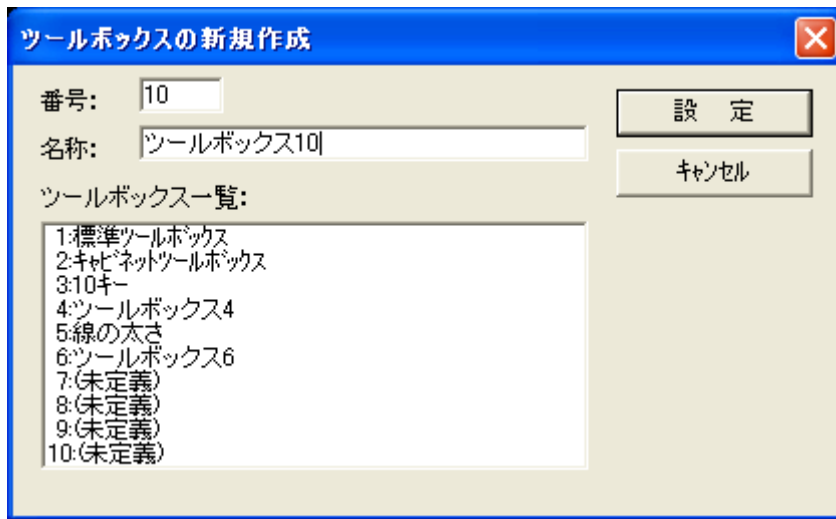
CAE2D メニューの[オプション]-[ツールボックスの変更]を選択します。[ツールボックスの変更] ダイアログが表示されます。



■ 7－2.

〔ツールボックスの変更〕ダイアログの〔新規作成〕ボタンをクリックします。〔ツールボックスの新規作成〕ダイアログが表示されます。例では、TOOLBOX10 にコマンドを登録します。そのため〔番号：〕に「10」

〔名称：〕に「ツールボックス 10」と入力します。



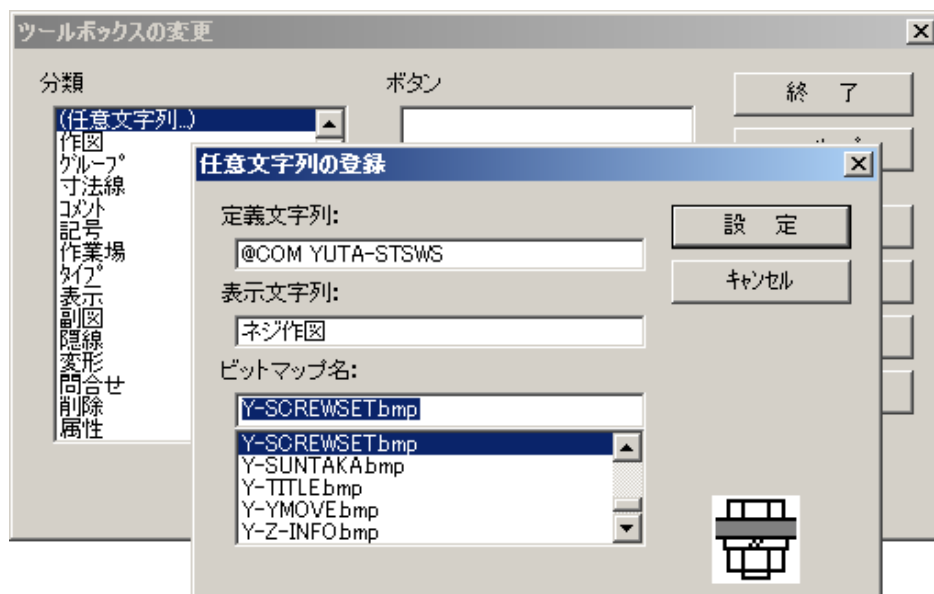
■ 7－3.

〔設定〕ボタンを押すと、空のツールボックスが作成されます。



■ 7－4.

〔ツールボックスの変更〕ダイアログの〔分類〕から、〔（任意文字列）〕を選択します。選択すると、〔任意文字列の登録〕ダイアログが表示されます。



表示されたら、


〔定義文字列：〕に、「@COM YUTA-STWS」←※必ずこの通り入力して下さい。

〔表示文字列：〕に、「ネジ作図」←※好みの文字列でも構いません。

〔ビットマップ名：〕は、「Y-SCREWSET.bmp」を選択してください。

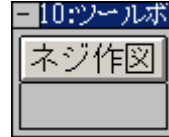
■ 7－5.

[任意文字列の登録]ダイアログの[設定]ボタンをクリックすると、マウスカーソルに、白の

□が表示されます。その状態で、8－3で表示されたをクリックします。  
ツールボックス内に、アイコン、または「ネジ作図」が表示されます。



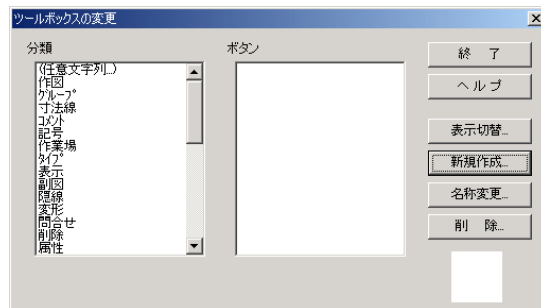
アイコン表示の場合



コマンド名表示の場合

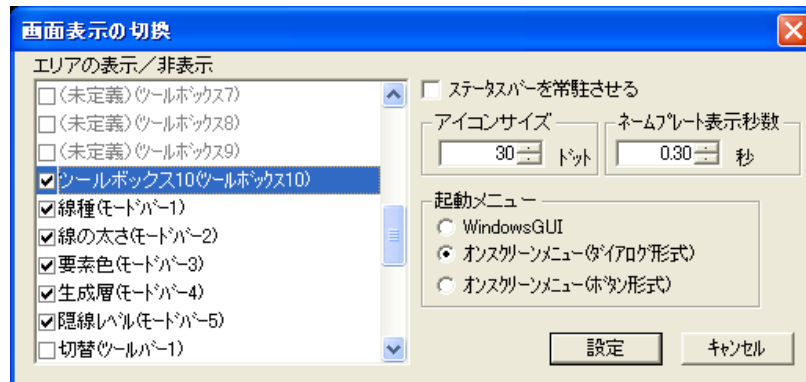
■ 7－6.

全ての登録が完了したら、[ツールボックスの変更] ダイアログの [終了] ボタンを押します。これで準備は完了です。



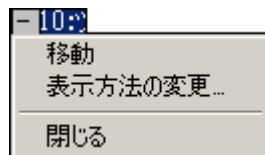
## ■ 7-7. ツールボックスが表示されない場合

CAE2D メニューの[オプション]-[画面表示の切換]を選択します。[ツールボックスの変更] ダイアログが表示されます。ツールボックス 10 に、チェックを入れて、[設定] ボタンをクリックしてください。ツールボックスが、CAE2D の画面上に表示されます。

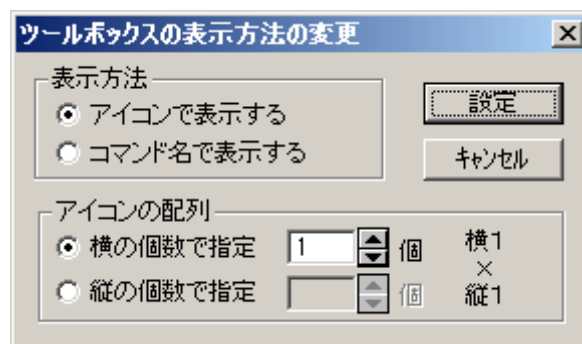


## ■ ツールボックスの表示方法の変更の仕方

メニューバーをクリックします。[表示方法の変更]を選択します。



「ツールボックスの表示方法の変更」ダイアログが表示されます。[表示方法]のオプションから、[アイコンで表示する][コマンド名で表示する]のいずれかを選択します。選択後、[設定]ボタンをクリックします。



## ■ 8. コマンド登録（編集による登録）

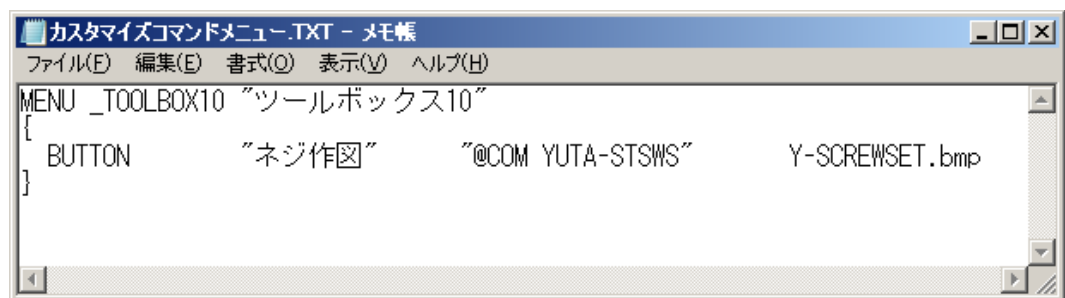
コマンドの登録を、メニュー記述ファイル（C:\¥cae¥cif¥ma¥menucif.txt）を編集して行います。メニュー記述ファイルがない場合は、メモ帳等のエディタを使用して作成してください。

### ■ 8-1.

メニュー記述ファイルの編集を開始する前に、現在のメニュー記述ファイルのバックアップを行ってください。

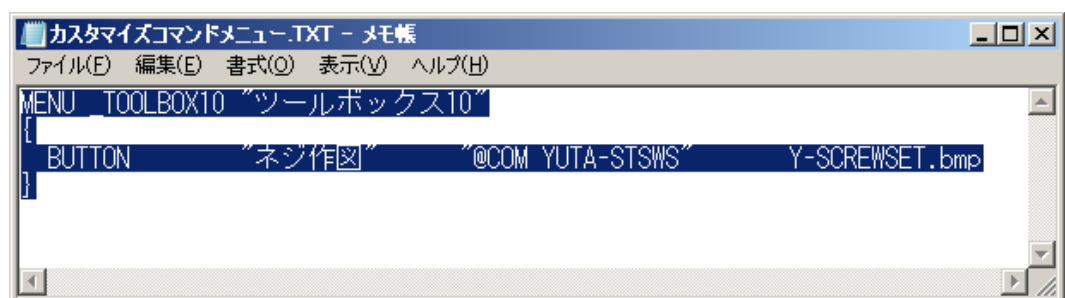
### ■ 8-2.

展開したファイルから、カスタマイズコマンドメニュー.txt を開きます。



### ■ 8-3.

「カスタマイズコマンドメニューメモ帳」のメニュー[編集]－[全て選択]を選択します。

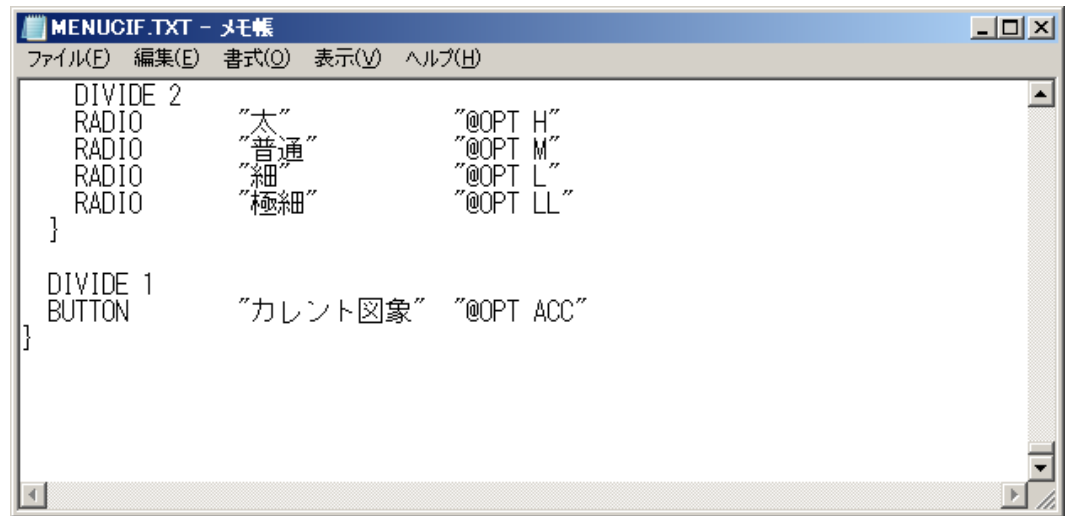


### ■ 8-4.

「カスタマイズコマンドメニューメモ帳」のメニュー[編集]－[コピー]を選択します。

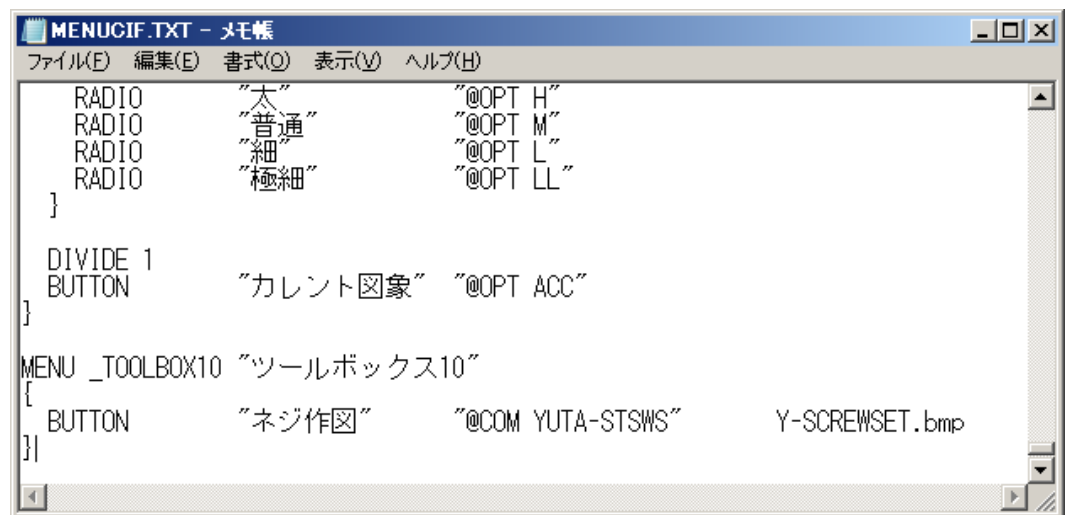
■ 8－5.

CAE2D で使用しているメニュー記述ファイル（C:\¥cae¥cif¥ma¥menucif.txt）をメモ帳で開きます。そして、カーソルを最後の行まで移動します。



■ 8－6.

「MENUCIF － メモ帳」のメニュー[編集]－[貼り付け]を実行します。



■ 8－7.

「貼り付け」が完了したら、「MENUCIF － メモ帳」を保存します。

■ 8－8.

コマンドは、CAE2Dを再起動すると使用できるようになります。

2016 年 6 月

ネジ作図ソフト利用ガイドブック＜準備編＞

株式会社 ユタカ設計

愛知県豊川市大崎町下金居場 1 7 0

TEL : 0533-85-5077

E-mail : [soft@yutaka-pa.com](mailto:soft@yutaka-pa.com)